



2025年1月7日  
京都鉄道博物館

## 2月開催のイベントのお知らせ

収蔵車両に注目！

### 車両解説セミナー「クハ489形1号車」

2月のワークショップは、1971(昭和46)年に登場し、「雷鳥」や「しらさぎ」として活躍した「クハ489形1号車」の車両解説セミナーを開催します。信越本線横川～軽井沢間の碓氷峠にある急勾配区間での運転に対応するため開発された車両の特徴について、元運転士が紹介します。また、解説後は車内をご見学いただけます。

特急「雷鳥」運行設定60周年を記念したイベントも開催中！掲出予定の「白山」のヘッドマークにもご注目ください♪

- 【開催日】 2月15日(土)・16日(日)
- 【開催時刻】 ①11:00/②14:00(所要時間40分)
- 【開催場所】 本館1F 3車両後ろ
- 【参加料】 無料 ※要入館料
- 【参加方法】 各回、開催時刻の30分前より開催場所で整理券を配布  
※なくなり次第、受付を終了します。
- 【対象年齢】 なし
- 【定員】 各回30名

※「京都鉄道博物館 ワークショップスタンプカード」対象

鉄道を様々なテーマで解説♪

### 「おとなの学び講座」

2月の「おとなの学び講座」は、博物館資料の輸送をテーマに、当館の学芸員が解説します。

- 【開催日】 2月20日(木)
- 【開催時間】 14:00～15:00(所要時間60分)
- 【開催場所】 本館3F ホール
- 【テーマ】 「博物館資料の輸送—鉄道の利用と鉄道資料輸送—」
- 【参加料】 無料 ※要入館料
- 【定員】 約50名 ※先着順
- 【講師】 木下 舞(学芸員)

※「京都鉄道博物館 おとなの学び講座スタンプカード」対象

普段は見学出来ない車両を公開！

### 特別な車両公開「500系新幹線電車521形1号車」

当館では週末を中心に、展示車両の車内を公開しています。

2月は「500系新幹線電車521形1号車」です。JR西日本が開発した車両で、1997年に山陽新幹線でデビューしました。車両全長27mのうち15mに及ぶ先頭部が特徴で、世界で初めて営業運転で300km/hを実現しました。

- 【開催日】 土曜日・日曜日・祝日
- 【開催時間】 10:00～16:30(12:00～13:30は休止)
- 【開催場所】 本館1F 500系新幹線電車521形1号車



▲クハ489形1号車



▲500系新幹線電車521形1号車

